平成29年７月１日発行　第95号

ねむろ 社協だより



『根室市立歯舞小学校児童会』より 収集ボランティア物品を寄贈していただきました



『収集ボランティア物品』寄贈式のひとこま

平成29年２月23日(木)に根室市立歯舞小学校の１階ホールにおいて、歯舞小学校全児童約100名が集まり、収集ボランティア物品の寄贈式を行いました。

当日は、昨年の４月から児童会の呼びかけによって、児童やその保護者が力を合わせて家庭や地域などから収集した〝リングプル〟と〝ペットボトルキャップ〟を根室市社協の北村会長に寄贈していただきました。

根室市社協では、収集ボランティア物品として、〝リングプル〟〝ペットボトルキャップ〟〝牛乳パック〟などを収集し、各収集機関へお届けするリサイクル活動の支援に取り組んでおります。

※収集ボランティアの詳しい内容については、本誌の８頁をご覧ください。

発　行　社会福祉法人　根室市社会福祉協議会
根室市有磯町２丁目６番地　TEL 24－0381
印刷所　根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び社協会費を発行費用に充てております。

平成29年度　事　業　計　画

基本方針（概要）

少子・高齢化社会の進展や人口の減少並びに核家族化などに伴い、ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯が増加しており、地域のつながりの希薄化による社会的孤立の問題や生活困窮、権利擁護の問題など、地域における生活課題は複雑、深刻化してきております。

こうした状況を踏まえて、根室市社協では、地域福祉を推進する中核的な団体として、住民が地域の生活課題を自らの問題として認識し、支え合いを中心とした福祉活動を展開していけるよう、地域住民参加による支援体制づくりを進めてまいります。

また、日常生活自立支援事業や生活困窮者自立支援事業による要支援者の自立支援と権利擁護を推進するとともに、小地域福祉活動推進助成事業や在宅生活サポート事業などの在宅福祉事業につきましても各関係機関と連携しながら効果的に進めてまいります。

介護保険事業においては、介護保険制度の改正なども踏まえて、今後も効率的かつ効果的な事業運営につとめて、利用者本位で信頼される質の高いサービスを実施いたします。

重点推進項目（5項目）

1．地域福祉・在宅福祉サービスの推進（一部抜粋）

●地域の包括的な支援・サービス提供体制の整備を推進する地域包括ケアシステムの構築に向け、市や関係機関との連携強化を図るとともに、研修会などを開催いたします。

●住民同士で支え合う地域づくりを目指し、地域の課題を発見し、支え合う仕組みづくりを担うコミュニティーソーシャルワーカーの養成につとめます。

●既存の制度やサービスの狭間で様々な課題を抱え困っている要援護者を発見・支援する在宅生活サポーターの養成につとめます。

●サロン活動、見守り活動などの福祉活動の普及・充実を支援し、身近に暮らす住民同士が日常的な交流を図り、地域の見守りや支援体制づくりを進めるため、町会福祉活動推進事業、小地域福祉活動推進助成事業を推進いたします。

2．ボランティア活動の推進（一部抜粋）

●学校やボランティア団体と連携し、ボランティア体験活動の場の提供など、次代を担う子どもたちの福祉のこころを育む事業の推進と活動の促進を図ります。

●子育て応援の輪を広げることを目的に、子育てサポーターの養成を行います。

●災害ボランティアセンターの設置と災害ボランティアセンター運営マニュアル策定の調査検討を行い、市やボランティアと連携し、迅速かつ効果的に被災者の生活復旧を支援するための体制を整備します。

3．福祉関係団体の活動支援と連携の強化（一部抜粋）

●共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい運動）に対する住民の理解を深めながら、募金活動を積極的に行います。

●各種福祉関係団体との連携を密にし、助成金の交付により自主活動の促進を図るほか、社協が取り組む交流事業を推進します。

●本年、在宅介護者を支える会が主管して、根室市で開催される北海道認知症の人を支える家族の会全道総会の運営を支援します。

4．介護保険事業等の健全運営（一部抜粋）

●介護保険制度改正により、平成29年度から介護予防訪問介護事業が介護予防・日常生活支援総合事業に移行することから、利用者がスムーズなサービスを受けられるよう支援します。

●職員の専門性を高めるとともに、引き続き利用者の尊厳とそれぞれの身体機能、利用者及び家族などの意向を踏まえた計画づくりを行い、円滑なサービスにつとめます。

5．組織・活動体制の強化（一部抜粋）

●根室市社協設立60周年及び共同募金運動70周年を記念して社会福祉大会を開催し、根室の社会福祉の発展にご尽力をいただいた関係者に感謝の意を表するとともに、ともに助け合い・支え合う地域社会を築くための連携の輪を広げます。

●社協組織の強化と質の高いサービスの提供に向け、内部研修の実施と外部研修への自発的、積極的な参加を促すなど、職員の基本的・専門的能力の向上につとめます。

●ホームページを活用して、社協情報や福祉情報をタイムリーに発信するなど、広報活動の強化につとめます。

「平成29年度事業計画」は、根室市社協のホームページで公開しております。
ホームページアドレス　　http://nemuroshakyo.or.jp

根室市社会福祉協議会の役員並びに評議員について

平成28年度第１回評議員選任・解任委員会において、社会福祉法の改正に伴う評議員の選任決議の結果、新たに評議員21名が選任されました。また、平成29年度定時評議員会において、本会の役員の選任決議が行われるとともに、同日に開催された平成29年度第２回理事会において、根室市社協会長に北村舜誠氏、副会長に石橋昌明氏、近松正吾氏が選定されました。

退任されました理事の髙崎興史氏、監事の澤村武信氏、評議員の志和昭則氏、越野征子氏、水島武志氏、塙　国昭氏、丸岡英一氏、北村明教氏、大矢快治氏、山本連英氏、秋穂智久氏、千葉　武氏におきましては、根室市社協の事業運営等に多大なご尽力をいただき誠にありがとうございました。

※社会福祉法の改正に伴い、平成29年度以降の本会の評議員定数は29名から21名に減員しております。



根室市社会福祉協議会　北村会長挨拶

この度の会長選定の理事会において、本会会長に再任され、引き続きその重責を担うこととなり、改めてご挨拶を申し上げます。

近年は、少子高齢化や核家族化の進行に伴い、地域における生活課題は多様化、複雑化しており、地域住民同士による支え合い・助け合いによる地域福祉の推進が求められております。

本会においては、地域住民の皆様や行政、福祉関係団体等と連携し、「ともに助け合い・支え合う」地域づくりを目標として、皆様が安心して暮らすことができる地域づくりを進めてまいります。

今後も本会の福祉活動等について、皆様より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げ就任のご挨拶とさせていただきます。

会長　北村　舜誠
副会長　石橋　昌明　近松　正吾
理事　綾野　道夫　前田　純一
山本　恒巳　宮下　利明
敷浪　桂子　坂下マツヱ
小幡　キミ　森　榮子
淀川　スキ　長谷川敬二
佐田ひめ子
監事　細井　芳夫　神内　克彦
顧問　田村　孟

◆任期　平成29年6月21日開催の平成29年度定時評議員会終結の時～平成31年度定時評議員会終結の時

評議員　高津　直孝　丸山マサル　村越やよい　上野　竣一　竹内　理　菅原　秀敏　能登美恵子　織田　勝洋　髙岡　敏子　上野　征児　遠藤　優子　岡部　徳久　藤根　元吉　橘内　章　吉岡ユキエ　岡田　勝治　榎本　周明　石田美枝子　寒河江秀司　中下　弘　福嶌　誠

◆任期　平成29年4月1日～平成33年度定時評議員会終結の時

評議員選任・解任委員　生田　進　細井　芳夫　奥田　誠二

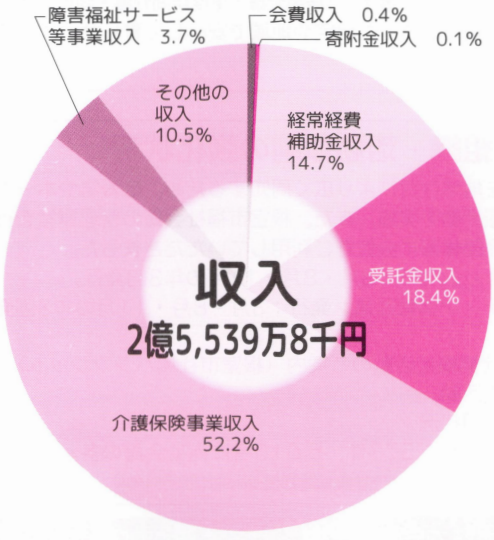
◆任期　平成29年2月28日～平成33年度定時評議員会終結の時

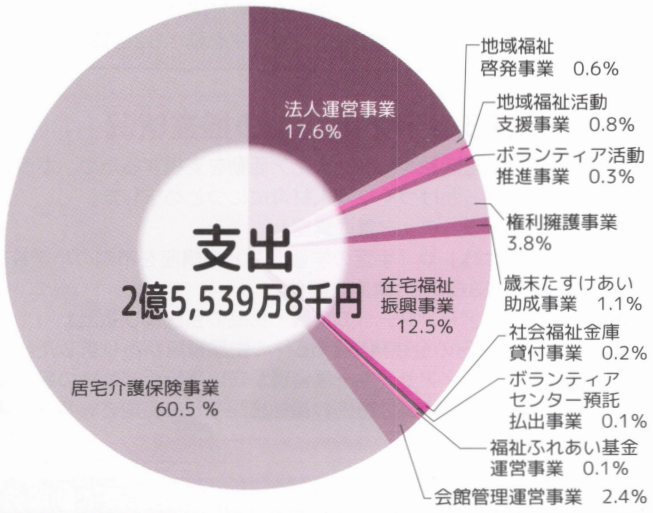
苦情解決第三者委員　菅原　秀敏　原田純子

◆任期　平成29年6月21日～平成30年3月31日

※平成29年6月30日現在の名簿となります。（順不同・敬称略）

平成29年度　社会福祉事業収支予算





平成29年度社会福祉事業会計の収入並びに支出額は、2億5,539万8千円の同額で予算を計上しております。

平成28年度根室市社会
社協事業への皆様のご支援

事業報告

『会議の開催』並びに『外部研修』参加状況

各種会議の開催や外部研修への参加を通して、役職員の資質向上につとめました。

- 『理事会』：年６回開催。『評議員会』：年４回開催。
- 『評議員選任・解任委員会』：年１回開催。
- 『会長・副会長会議』：年８回開催。
- 『監事監査』：年4回実施。
- 各種会議・研修等への参加。

地域福祉・在宅福祉サービスの推進状況

各関係機関と連携しながら、各種地域福祉・在宅福祉事業を実施し、地域住民の抱える生活課題に対応しました。

- 『在宅生活サポーター養成研修の開催』
  ：2日間にわたり、既存の制度や福祉サービスだけでは、地域で暮らすことが困難な高齢者等に対して、地域に住む方々が協力して支援活動に繋げていくことを目的に開催し、延べ108名の参加者がサポートしていくために必要な知識と方法を学びました。
- 『愛の声かけ訪問（ヤクルト・安否確認）事業【受託事業】』
  ：利用者（月平均）636人に延べ89,835本のヤクルトを配布し、安否確認を実施。
- 『配食サービス事業【受託事業】』
  ：利用者（月平均）82人に延べ8,153食を届け、安否確認等を実施。
- 『認知症高齢者見守り事業【受託事業】』
  ：利用者（月平均）5人に延べ632回の見守り支援を実施。
- 『外出支援サービス事業【受託事業】』
  ：利用者147人に延べ1,201回送迎を実施。
- 『生活困窮者自立支援事業【受託事業】』
  ：新規相談者43件に対応し、相談ケース15件の初回支援プラン・再支援プランを作成。
- 『日常生活自立支援事業』
  ：利用者1人に生活支援員が延べ18回支援を実施。
- 『町会福祉活動推進事業』
  ：3町会に総額9万円を助成。
- 『小地域福祉活動推進助成事業』
  ：3町会に総額18万2千円を助成。
- 『在宅生活サポート事業』
  ：利用者2人に延べ129回の支援を実施。
- 『歳末義援金助成事業』
  ：歳末義援金助成として、対象70世帯122名に122万円を助成
  ：図書カード配布助成として、対象5世帯7名に図書カードを配布。
  ：歳末たすけあい介護応援用品支給助成として、対象者18名に介護用品を支給。
  ：入学支援金贈呈助成として、対象10世帯10名に入学支援金を贈呈。
- 『杖・車いすの貸出』：杖35本、車いすを延べ82回貸出。

ボランティア活動の推進状況

地域住民の福祉活動やボランティア活動を支援するため、ボランティア活動のきっかけづくりや人材育成につとめました。

- 『ジュニアボランティア養成講座』
  ：「車いす体験」や「手話の学習」などの講座を市内の小学校7校、中学校3校で21講座を開催。
- 『ボランティアセンターへの金銭・物品の預託及び払出』
  ：2件2万5千円の金銭預託と55件の物品預託がありました。金銭はボランティアセンター運営費や貸出用歩行補助杖の購入費に活用。また、物品は市内の福祉施設などに寄贈され有効に活用されました。

福祉関係団体等の活動支援と連携の強化状況

誰もが地域で安心して生活できる「福祉のまちづくり」を推進するため、福祉関係団体等の活動支援を行いました。また、根室市共同募金委員会と連携し、赤い羽根共同募金運動や歳末たすけあい運動を促進しました。

- 『赤い羽根共同募金運動』
  ：10月1日から12月31日まで実施。皆さまのご協力により、総額471万8,582円の寄附が集まり、市内及び全道の福祉に役立てられました。
- 『歳末たすけあい運動』
  ：12月1日から12月31日まで実施。総額201万3,030円の寄附が集まり、市内の生活困窮世帯への支援に役立てられました。
- 『第22回ふれあい交流会』開催
  ：平成28年9月4日に根室市総合文化会館で開催。約1,600名が集まり、地域住民参加による福祉活動の推進を図りました。
- 『第26回福祉団体スポーツ交流会』の運営支援
  ：平成28年8月28日に根室市青少年センターで開催。約140名が参加し、根室市における障がい者スポーツの更なる発展を図りました。
- 『平成29年福祉団体新年交礼会』の運営支援
  ：平成29年1月22日に根室市総合文化会館で開催。約130名が参加し、食事や余興を楽しみながら、親睦を深めました。

介護保険事業等の健全経営状況

介護保険事業、障害福祉サービス事業等を実施し、市内に住む要支援・要介護者が自宅で快適に暮らすことができるよう支援をいたしました。

- 『訪問介護・予防訪問介護事業』
  ：要介護認定を受けた要介護・要支援者の自宅にヘルパーが訪問し、排泄・入浴介助などの身体介護や掃除・調理などの生活援助を行いました。
- 『訪問入浴・予防訪問入浴介護事業』
  ：自力で自宅のお風呂に入ることが困難な方などの自宅に訪問入浴車で伺い、簡易浴槽を利用して自宅で気持ち良く入浴していただけるよう支援いたしました。
- 『居宅介護支援事業』
  ：要介護認定の申請手続きの代行や要介護・要支援者に対するケアプランの作成などを通じて、介護保険サービスの利用の提案や調整を行いながら、在宅で安心して生活できるよう支援いたしました。
- 『障害福祉サービス事業』（居宅介護・重度訪問介護・同行援護）
  ：障がいを抱える方でも自宅や地域で安心して暮らせるよう支援いたしました。

組織・活動体制の強化状況

社協活動を地域住民により広く周知するため、広報誌やホームページで広報活動を実施。また、根室市福祉会館の管理運営を行い、福祉関係団体等に会館をご利用していただきました。

- 『社協だより』発行：3月・8月・11月の年3回発行。
- 『ボランティア情報通信』発行：3月・8月・11月の年3回発行。
- 『根室市社協福祉活動のご案内（根室市社協パンフレット）』による広報活動。
- 福祉会館利用状況
  ：福祉団体等延べ577件、5,016名に福祉会館の各室をお貸ししました。

根室市社協では、このページで紹介した事業活動以外にも、皆さまが地域で安心して暮らせるよう、いろいろな事業活動に取り組んでおります。今後も皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。

福祉協議会の決算状況

ご協力ありがとうございました

社会福祉事業収支決算

資金収支計算書

（単位：円）

事業活動による収入

科目	決算額	内容
会費収入	1,073,000	個人・特別・法人会員からの会費
寄附金収入	10,609,000	寄附件数８件
経常経費補助金収入	34,897,455	人件費等の補助
受託金収入	49,097,655	各種事業受託金
事業収入	2,592	事業利用料収入
介護保険事業収入	138,467,938	介護保険３事業の介護報酬
障害福祉サービス等事業収入	9,695,104	障害福祉サービス等報酬
その他の収入	15,393,662	預金利息、事業間繰入金等
施設整備等補助収入	0	配食サービス車輌購入補助金収入
積立預金取崩収入	5,415,760	国債満期償還等
長期貸付金回収収入	170,000	社会福祉金庫貸付金償還金
収入合計	**264,822,166**	

支出の部

科目	決算額	内容
人件費支出	179,540,340	職員の人件費
事業費支出	41,287,384	介護保険３事業の事業経費
事務費支出	2,792,719	各事業の事務経費
共同募金助成事業支出	1,584,455	歳末義援金助成等
助成金支出	706,300	町会・福祉団体への助成等
固定資産取得支出及び繰入支出	861,840	配食車輌等固定資産計上
積立預金積立支出	21,368,837	各種積立、国債購入費
長期貸付金支出	0	社会福祉金庫貸付金
その他の支出	15,078,400	会計単位間繰入金支出等
支出合計	**263,220,275**	
当期資金収支差額合計（収支差額）	**1,601,891**	
前期末支払資金残高（前年度繰越分）	**49,997,500**	
当期末支払資金残高（次年度繰越分）	**51,599,391**	

貸借対照表

（単位：円）

【資産の部】		【負債の部】	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	61,243,112	**【流動負債】**	9,643,721
現金預金	35,446,433	未払金	9,643,721
未収金	25,796,679		
仮払金	0		
【固定資産】	155,119,746	**【固定負債】**	17,963,018
【基本財産】	1,000,000	【退職給与引当金】	17,963,018
特定預金	1,000,000	**負債の部合計**	**27,606,739**
【その他の固定資産】	154,119,746	**純資産の部**	
車輌運搬具	565,476	【基本金】	1,000,000
器具及び備品	950,293	第１号基本金	1,000,000
ソフトウェア	380,160	【国庫補助金等特別積立金】	674,634
退職給付引当資産	17,963,018	【その他の積立金】	134,195,389
設備等整備積立資産	10,831,005	設備等整備積立金	10,831,005
介護保険経営安定化資金積立資産	67,849,663	介護保険経営安定化資金積立資産	67,849,663
市社会福祉大会事業積立資産	854,095	市社会福祉大会事業積立資産	854,095
災害積立資産	295,951	災害積立資産	295,951
ふれあい交流会事業積立資産	820,227	ふれあい交流会積立資産	820,227
事業振興基金積立資産	43,688,594	事業振興基金積立資産	43,688,594
福祉ふれあい基金積立資産	9,855,854	福祉ふれあい基金積立資産	9,855,854
リサイクル預託金	12,410		
長期貸付金	53,000		
		【次期繰越活動収支差額】	**52,886,096**
		（うち、当期活動収支差額）	18,408,402
		純資産合計Ｂ	**188,756,119**
資産の部合計	**216,362,858**	**負債及び純資産の部合計**	**216,362,858**

財産目録

（単位：円）

【資産の部】		【負債の部】	
科目	金額	科目	金額
１．流動資産		**１．流動負債**	
現金預金	35,446,433	事業未払金	9,643,721
事業未収金	25,796,679	訪問介護・利用料口座引落手数料	53,412
仮払金	0	訪問入浴介護・利用料口座引落手数料	8,424
流動資産合計	**61,243,112**	事業費	3,647,797
２．固定資産	155,119,746	人件費	5,934,088
(1)基本財産	1,000,000	**流動負債合計**	**9,643,721**
基本財産合計	**1,000,000**	**２．固定負債**	
(2)その他の固定資産		退職給与引当金	17,963,018
車輌運搬具	565,476	**固定負債合計**	**17,963,018**
器具及び備品	950,293		
ソフトウェア	380,160		
長期貸付金	53,000		
退職給付引当資産	17,963,018		
設備等整備積立資産	10,831,005		
介護保険経営安定化資金積立資産	67,849,663		
市社会福祉大会事業積立資産	854,095		
災害積立資産	295,951		
ふれあい交流会事業積立資産	820,227		
事業振興基金積立資産	43,688,594		
福祉ふれあい基金積立資産	9,855,854		
リサイクル預託金	12,410		
その他の固定資産合計	**154,119,746**		
固定資産合計	**155,119,746**	**負債合計**	**27,606,739**
資産合計	**216,362,858**	**差引純資産合計**	**188,756,119**



※その他、〝計算書類に対する注記〟等の詳細については、当協議会事務局において開示しております。
また、ホームページにも掲載しております。
■根室市社協のホームページアドレス　http://nemuroshakyo.or.jp



定期総会


根室名産卸売会

平成29年度 北海道認知症の人を支える家族の会 全道総会 開催

平成29年５月27日(土)に北海道立北方四島交流センター（ニ・ホ・ロ）を会場に『平成29年度北海道認知症の人を支える家族の会　全道総会』が開催されました。

当日は、道内の家族の会各支部から約140名が集まり、「定期総会」と「映画鑑賞」が行われました。

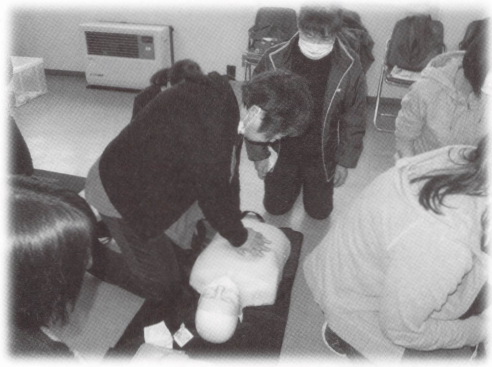
定期総会では、平成28年度の事業報告、決算報告並びに平成29年度の事業計画などについて、集まった会員から活発な意見が飛び交いました。

定期総会終了後は、北方領土色丹島を舞台にしたアニメ映画「ジョバンニの島」の映画鑑賞が行われ、会場は笑いと涙と感動に包まれました。

また、会場内には、根室名産卸売会として市内の福祉団体や水産会社、菓子店が出店し、道内から集まった方々で大賑わいとなりました。

北海道認知症の人を支える家族の会では、認知症に関する正しい知識を啓発するための研修会や電話相談を実施しております。根室支部においても、定期的な集会などを通じて、家族の介護などで悩みを抱えている方を支援しております。会の活動にご関心のある方は左記までご連絡ください。

■根室市在宅介護者を支える会
お問い合わせ先
事務局　根室市社会福祉協議会
電　話：24−0381
ＦＡＸ：24−0551





普通救命講習会　開催

平成29年４月９日(日)に根室市消防本部救急通信課の倉谷救急主任と望月総務担当主任を講師に迎えて、「普通救命講習会」を開催いたしました。

本講習会では、根室市社協の訪問介護員が利用者様の自宅でサービスを提供中に、利用者様の身体に急変が生じた場合を想定し、どのような対応・処置をとることが的確であるのかを事例による講義や実技を通じて学びました。

今後も本講習会で学んだことを活かしながら、利用者様に信頼され安心されるサービスの提供につとめてまいります。

訪問介護事業のご紹介

訪問介護事業は、訪問介護員（ホームヘルパー）が、ご自宅を訪問し、ケアマネジャーが作成するケアプランの内容に基づいて、身体介護や生活援助サービスを提供し、自立した日常生活を営むことができるよう支援いたします。

【対 象 者】
- 要介護認定を受けた結果、要支援１及び要介護１以上の方または、総合事業対象者

【利用方法】
- 担当のケアマネジャーまたは根室市社協訪問介護事業所までご相談ください。

■根室市社協訪問介護事業所
お問い合わせ先
電　話：24−0391
ＦＡＸ：24−0551

町会福祉活動推進助成事業

（地域福祉ボランティアネットワークづくり事業）

根室市社協では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりを目指すため、モデル町会を指定し、モデル町会が実施する福祉活動などに２年間助成金を交付して町会の活動を応援しています。



松ヶ枝町会のふれあいサロンのひとこま

町会前婦人部長宅に町会員約１５名が集まり、市の保健師と管理栄養士から健康管理と栄養指導のお話しをしていただきました。

モデル町会指定状況

○平成27年度指定：厚床西町会
○平成28年度指定：松ヶ枝町会・曙町会

活動事例

●交流活動
○ひとり暮らし高齢者等との会食会・茶話会・交流会
孤独になりがちなひとり暮らしの高齢者等とのふれあいを深め、仲間づくりをすすめるために会食会や茶話会を行います。
○ふれあいサロンづくり
町内会館等の集会所を利用して、みんなが気軽に集まれるようなふれあいサロンをつくっていきます。

●訪問活動
○見守り活動
ひとり暮らしの高齢者宅等を定期的に訪問し、交流を深めるとともに日常生活上の相談、安否の確認等を行い、日常生活を支えていきます。

●ネットワークづくり
○町内ひとり暮らしの高齢者マップ、高齢者ニーズ調査
ひとり暮らしの高齢者、障がい者等のマップをつくり、地域で見守る体制をつくり、困りごと等を調査して、地域で安心して生活できるように対策を検討していきます。



町会福祉活動推進助成事業は赤い羽根共同募金助成金の一部を活用して実施しております。

「社協会員」加入のご案内

根室市社協は、市民の皆さまが住み慣れたまちで安心して生活することができるよう、地域に密着した福祉課題に対して関係機関や地域の方々にご協力をいただきながら在宅福祉、地域福祉を推進する各種福祉事業やサービスを実施しております。

こうした福祉事業を実施するためには、社協活動に賛同する個人や企業などからの会費が重要な財源となります。

住みよい地域づくりのために、社協会員会費の趣旨にご理解をいただき、皆さまのご協力をお願いいたします。

社協会費を活用した福祉事業の一部を紹介します

外出支援サービス事業

在宅で歩行困難な高齢者や障がい者（児）の通院や施設間の送迎サービスを提供することで、健康の増進や在宅福祉の向上を目的として行っています。

ふれあい交流会事業

〝ともに生きる福祉のまちづくり〞を目指し、障がい者団体やボランティアグループそして市民の皆さまと交流をすることを目的に開催しています。毎年、市が主催する『ねむろ健康まつり』と協働で開催しており、多くの福祉団体が自分たちの特技や個性を活かした催し物で会場を盛り上げています。

『社協だより』発行事業とホームページによる情報の発信

地域の皆さまに役立てられる福祉情報を年３回発行（全戸配布）するとともに、ホームページを通じて随時根室市社協の福祉活動を発信しております。

この他にも根室市社協では、社協会費を活用していろいろな福祉事業を実施しております。

会 員 加 入 方 法

年間を通じて、社協会員加入の申し込みを受け付けしております。お気軽にご連絡ください。
■連絡先　根室市有磯町２丁目６番地　根室市社会福祉協議会　　電　話：24－0381　ＦＡＸ：24－0551

●個人会員（個人の皆さま）　年会費１口　1,000円
●特別会員（福祉団体等）　年会費１口　2,000円
●法人会員（会社・事業所等）　年会費１口　3,000円

ボランティア情報通信 No.45

根室市社会福祉協議会・ボランティアセンター　TEL 24-0381 FAX 24-0551



高齢者疑似体験セットを付けて、高齢や障がいにより体が動かしにくい状態で階段を上っている様子



高齢者疑似体験を終えた後、北海道根室保健所の須田保健師から、高齢者の体の特徴等について詳しく説明をしていただきました。

ジュニアボランティア養成講座

ジュニアボランティア養成講座では、体験学習を通じて、児童・生徒に高齢や障がいについて理解を深めていただき、ともに助け合い、生きることの大切さを学んでいただくことを目的に実施しております。

根室市ボランティアセンターでは、「高齢者疑似体験」、「アイマスク体験」、「車いす体験」、「手話の学習」の４つの講座を出前型体験講座として実施しております。

講座の実施を希望される学校は、随時受付しておりますので、お気軽にご相談ください。

平成29年度の実施期間

■「アイマスク体験」・「車いす体験」・「高齢者疑似体験」
：平成29年５月～平成30年３月中旬

■「手話の学習」
：平成29年６月～平成29年12月末

本講座の対象

■市内の各小中学校（小学生は３学年以上）
※福祉団体等で本講座の実施を希望される場合はご相談ください。

■〝ジュニアボランティア養成講座〟に関するお問い合わせ先
根室市社会福祉協議会　ボランティアセンター
電　話：24－0381　FAX：24－0551

ボランティアセンター預託物品並びに収集ボランティア物品のお願い

根室市ボランティアセンターでは、町会や個人の皆さまから、ボランティアセンター預託物品として、おむつやタオル、ウエスなどの寄附を受け付けているとともに、リングプルやペットボトルキャップなどの収集ボランティア物品の収集も行っております。

皆さまから寄せられた物品は、市内の高齢者施設や各収集機関にお届けし、有効に活用させていただいております。

なお、当センターで〝お受け取りできる物品〟と〝お受け取りできない物品〟は下記のとおりとなっておりますので、今後も皆さまからのあたたかいご協力をお願いいたします。

お受け取りできる物品

◆預託物品
- ●雑巾　※縫ってある物
- ●ウエス（カット済みまたは、ウエスとして再利用できる「綿」製品）
- ●タオル・バスタオル・タオルケット・シーツなど（新品・洗濯済みのもの）
- ●おむつ・尿取りパッドなど

◆収集ボランティア物品
- ●牛乳パック　●リングプル　●使用済み切手
- ●書き損じハガキ　●ペットボトルキャップ
- ●未使用テレホンカード※使用済みも可

お受け取りできない物品

◆預託物品
- ●冬物の衣類（セーターなど）、ウエスとして再利用できないもの
- ●丹前 ※丹前下はウエスとして利用できます。
- ●使用済みの下着（パンツ）、汚れのひどい肌着など（新品・再利用できるものは可）
- ●汚れがひどい・カビが生えているなど再利用できないもの
- ●布団・座布団

◆収集ボランティア物品
- ●汚れがひどい・カビが生えているなど再利用できないもの

■〝ボランティアセンター預託物品並びに収集ボランティア物品〟に関するお問い合わせ先
根室市社会福祉協議会　ボランティアセンター　電　話：24－0381　FAX：24－0551

多くの方々のご寄附に感謝いたします

平成29年2月1日から平成29年5月31日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします


光洋第二町会婦人部


歯舞中学校生徒会


根室ローターアクトクラブ


日本生命保険相互会社根室営業部懇親会



㈳生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会釧路協会


根室湾中部漁協女性部

社協事業寄附金

●日本生命保険相互株式会社根室営業部懇親会	24,000円
●田中　絹子	30,000円
●（匿名）	10,000円
（合　　計）	64,000円

ボランティアセンター物品預託

●福田　英紀	尿取りパット他2品	8点
●髙岩千根子	雑巾	100枚
●㈳生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会釧路協会	タオル	200枚
●第一定基町会婦人部	雑巾・タオル・石鹸	500点
●光洋第二町会婦人部	タオル他12品	558点
●清隆町婦人部	シーツ他5品	78点
●西田藤次郎	ウエス	5箱
●島　　緑	石鹸	1点
●松下　洋一	タオル	41枚
●五十嵐コト	ウエス	1袋
●宝林町会女性部	タオル他11品	671点
●吉澤　ヨシ	タオル	10枚
●（匿名）	衣類	4点
●（匿名）	杖	1点

収集ボランティア

（牛乳パック）

●佐田石材店●笹木　美弥●根室湾中部女性部●成田みどり●㈱キタウロコ荒木商店
●福原庄太郎・萌絵●佐藤　昭三●小川絢新・凱聖・文寧●成山　哲子
●千葉生翔・由翔・広翔●国際ソロプチミスト根室●宝林町会●根室海上保安部
●明治安田生命●類瀬　麻衣●岩間　愛莉●佐藤　典子●鎌田　友仁●山下　洋子
●足達由美子●月舘　良子●花園町会女性部●松下　要一●市立根室病院どんぐり園
●光ヶ丘町会●末日聖徒イエス・キリスト教会根室支部扶助協会●菊池　洋子

（リングプル）

●類瀬由香子●根室ローターアクトクラブ●佐田石材店●笹木　美弥●村松大誠・涼花
●根室湾中部女性部●成田みどり●キタウロコ荒木商店●根室市立歯舞小学校児童会
●根室市立北斗小学校ボランティア委員会●福原庄太郎・萌絵
●釧路ヤクルト販売㈱根室出張所●塙　　国昭●綿井　昭枝●根室市立落石中学校生徒会一同
●根室市立歯舞中学校生徒会●小川絢新・凱聖・文寧●厚床小学校児童会●久保田明莉
●千葉生翔・由翔・広翔●国際ソロプチミスト根室●宝林町会●梅沢　スエ●梅ヶ枝美樹
●柏陵中学校●成田　芳江●穂香町会婦人部●小向このは●宮本　隆夫●明治安田生命
●藤澤　勝利●岩淵颯太・里奈●高畠　浅子●光洋第二町会婦人部●岩間　愛莉
●イーストハーバーホテル●梅ヶ枝　敦●林　　妙子●佐藤　典子●中原　良子
●花園町老人クラブ●道東電子サービス●清隆町会婦人部●サン洋電●笑水産●山下　洋子
●足達由美子●花園町会女性部●西団寿会おしゃべり会●吉澤　ヨシ●大森　颯人●㈱セイブ
●末日聖徒イエス・キリスト教会根室支部扶助協会

（使用済み切手）

●芦崎みつよ●高井　秀雄●国際ソロプチミスト根室●福原庄太郎・萌絵●小向このは
●三ツ木イツ子

（ペットボトルキャップ）

●高石　昌行●根室ローターアクトクラブ●佐田石材店●㈲魚信●笹木　美弥
●村松大誠・涼花●根室湾中部女性部●成田みどり●㈱キタウロコ荒木商店
●根室市立歯舞小学校児童会●高谷　幸一●根室市立北斗小学校ボランティア委員会
●福原庄太郎・萌絵●釧路ヤクルト販売㈱根室出張所●塙　　国昭●綿井　昭枝
●根室市立歯舞中学校生徒会●㈱オカモトセルフ根室●小川絢新・凱聖・文寧
●厚床小学校児童会●久保田明莉●成山　哲子●コープさっぽろ根室店
●千葉生翔・由翔・広翔●国際ソロプチミスト根室●宝林町会●梅沢　スエ●梅ヶ枝美樹
●成田　芳江●穂香町会婦人部●小向このは●根室海上保安部●明治安田生命●類瀬　麻衣
●藤澤　勝利●岩淵颯太・里奈●光洋第二町会婦人部●岩間　愛莉●イーストハーバーホテル
●近野　弘子●佐藤　典子●花園町老人クラブ●道東電子サービス●清隆町会婦人部
●サン洋電●笑水産●山下　洋子●足達由美子●能登　美代●谷川悠・梓●川口　恵子
●渡邊歩空・一紗●㈱セイブ●花園町会女性部●島　　緑●五十嵐コト●福士　英美
●西団寿会おしゃべり会●大森　颯人●末日聖徒イエス・キリスト教会根室支部扶助協会

※寄附者・団体名は敬称を略しております。

日常生活自立支援事業のご案内

この事業は、在宅で生活しており、高齢や障がいのため、判断能力が低下した方々に対して、できるだけご本人の意志を尊重し、その人らしい生活が送れるよう支援する福祉サービスです。福祉サービス利用手続きの援助や代行、生活費管理のお手伝い、重要な書類のお預かりなどを行い、地域で安心して生活ができるように支援します。

◆サービス内容◆

●福祉サービス利用援助
福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝いなど

●日常的金銭管理サービス
日常的なお金の管理のお手伝いなど

●書類等の預かり
定期預金通帳や年金証書などの無くしては困る書類のお預かり

◆利用対象者◆

高齢や障がいにより、日常生活上の判断に不安を感じている方が対象で、次のような方が利用できます。

★日常生活自立支援事業の援助内容を具体的に理解できることが必要です。
★医師による認知症の診断や療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の有無は問いません。
★在宅で生活している方、または在宅で生活をする予定のある方が対象となります。

その他、日常生活自立支援事業に関する詳しい内容をお知りになりたい方は、
下記まで気軽にお問合せください。

■日常生活自立支援事業に関するお問い合わせ先
根室市有磯町２丁目６番地　根室市社会福祉協議会　電　話：24－0381　FAX：24－0551

第14回 ねむろ社協だよりクイズ

Q：『平成29年度北海道認知症の人を支える家族の会』において上映された映画のタイトルは何でしょう？

※ヒント：本誌の６頁をご覧ください

正解者の中から抽選で
５名様に「図書カード」
1,000円分をプレゼント！

【応募方法】
官製はがき、ＦＡＸ、メールのいずれかに❶郵便番号❷住所❸氏名（ふりがな）❹クイズの答え❺電話番号❻「ねむろ社協だより」への感想・意見などをご記入のうえ、下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【応募宛先】
〒087－0008　根室市有磯町２丁目６番地
根室市社会福祉協議会
■応募先ＦＡＸ番号：0153－24－0551
■応募先メールアドレス：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

【応募締切】
平成29年８月31日(木)必着
※“はがき”、“ＦＡＸ”、“メール”のいずれの方法で応募していただいても１人１口の応募とさせていただきます。
※お預かりした個人情報は、プレゼント抽選以外には使用いたしません。また、当該個人情報は当協議会が責任をもって管理し、それ以外には開示されません。

社協インフォメーション

■困りごとなどの相談について
根室市社協では、日常的な困りごとの相談に応じて、早期に問題が解決できるようにお手伝いをしています。
相談には専門的な知識を持った職員が対応し、必要に応じて他の関係機関の紹介もいたします。
相談内容の秘密は必ず守りますので、気軽にご相談ください。

■理事会・評議員会　開催報告
・平成二十九年二月二十八日　第一七三回理事会
・平成二十九年三月二十三日　第一七四回理事会
・平成二十九年三月二十四日　第一二一回評議員会
・平成二十九年六月二日　平成二十九年度第一回理事会（第一七五回）
・平成二十九年六月二十一日　平成二十九年度定時評議員会（第一二二回）
・平成二十九年六月二十一日　平成二十九年度第二回理事会（第一七六回）

■根室市社会福祉大会の開催について
根室市社会福祉協議会創立六十周年・赤い羽根共同募金運動七十周年を記念して、『根室市社会福祉大会』を開催いたします。
開催日は、平成二十九年十月二十九日を予定しており、当日は、記念講演や地域福祉の発展に寄与された団体・個人などへの表彰式を予定しております。
具体的な内容が決まり次第、根室市社協のホームページなどでお知らせいたします。

■お問い合わせ先
根室市有磯町二丁目六番地
根室市社会福祉協議会
（根室市福祉会館内）
開館日：月曜日から金曜日（祝日を除く）
午前八時五十分から午後五時二十分
電　話：二四－〇三八一
ＦＡＸ：二四－〇五五一